



えひめ



2019. 7. 17 ぱしふいっくびいなす入港！



2019. 7. 19 ぱしふいっくびいなす～子どもたちも「お見送り」～

Contents

- 東予港岸壁等見学会が行われました！
- 「みなとオアシス マリンパーク新居浜」登録1周年記念！
- リフレッシュ瀬戸内(西条市、伊予市)に参加しました！
- 海ごみ勉強会
- 松山みなと見学会
- サマー！エコキッズスクール
～調べよう！松山近海のごみ浮遊状況～
- 海と日本PROJECT inえひめ
- 令和元年7月18日(木)松山一台湾便が就航しました
- 若手職員コラム(夏期実習生)



東予港岸壁等見学会が行われました！



東予港では、平成26年度から東予港中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業として、耐震強化岸壁、航路・泊地、ふ頭用地※、臨港道路※の整備を行っています。耐震強化岸壁については昨年8月に供用を開始し、現在は航路拡幅のため浚渫工事を行っています。

※愛媛県事業



航路の浚渫工事



船内で記念撮影

整備された港湾施設や港の利用状況を知ってもらうため、見学会を行いました。見学会には、24社の地元関係企業が参加し、事業概要や新しくなったフェリーの説明を受け、港湾事業の重要性と必要性を理解していただきました。見学会の後半には岸壁とフェリー船内の見学を行い、参加した人たちからは感嘆の声が上がっていました。

●日時：令和元年8月22日（木）

●場所：西条市今在家地先

四国開発フェリー(株)新ターミナルビル3F 会議室

「みなとオアシス マリンパーク新居浜」 登録1周年記念！

「みなとオアシス マリンパーク新居浜」がみなとオアシス※として登録されてから1年が経ち、登録1周年を記念したイベントが開かれました。

当事務所では登録1周年記念にあわせて、小学生と保護者を対象とした出前講座を行いました。港湾業務艇「くるしま」に乗船し、海上から新居浜の港を見ていただきながら、「四国のみなと」がテーマの講義を行い、子どもから大人まで多くの参加者に「みなと」について、興味・関心を持ってもらうことが出来ました。今後も「みなと」を通じた地域の賑わい創出、地域活性化を支援していきます。



子どもたちも興味津々！

●日時：令和元年7月7日（日） 9:00～15:00

●場所：マリンパーク新居浜(新居浜市垣生三丁目乙324番地)



みきゃんたちも参加！

※「みなとオアシス」とは、「みなと」を核とした地域住民の交流や観光の振興を通じて地域の活性化につながる街づくりを推進するため、国土交通省港湾局が登録するものです。

(全国131箇所登録__R1.8.25時点)

リフレッシュ瀬戸内（西条市、伊予市）に参加しました！



リフレッシュ瀬戸内は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（海ネット）の活動の一環として「受け継ごうきれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉に、瀬戸内海沿岸の海浜清掃を行うものです。当日は、市民ボランティアや地域の方々、当事務所からは西条市に13名、伊予市に9名が参加し、多くのごみを回収しました。今後も瀬戸内海がきれいで豊かな海であり続けるように、このような活動に積極的に参加していきます。



R1.7.7(日) 西条市



R1.7.14(日) 伊予市



集合写真撮影

海ごみ勉強会（7/22）

地元学習塾の課外授業として小学生44名が参加した、海ごみ勉強会を開催しました。残念ながら、当日は天候が悪く、海面清掃兼油回収船「いしづち」の内部を見学することが出来ませんでした。護岸から海をきれいにするために「いしづち」が装備している放水銃や多関節クレーン等を見て、子どもたちは興味津々でした。



質問コーナー



いしづち見学

松山みなと見学会（7/30）

当事務所では、毎年海の日のイベントとして「松山みなと見学会」を開催しています。今年は、小学生22名とその保護者に参加していただきました。

この見学会は、“みなと”が果たす役割を理解してもらうことを目的としており、私たちの事務所の仕事を紹介した後、松山港と松山空港の利用されている状況を港湾業務艇「くるしま」から見学していただきました。間近で見るガントリークレーンと飛行機の迫力に皆さんびっくりしていました。



港湾施設の見学



飛行機の着陸！

サマー！エコキッズスクール（8/9） ～調べよう！松山近海のごみ浮遊状況～

サマー！エコキッズスクールは、小学4～6年生を対象に自然の大切さを学ぶ体験型の環境教室で、2003年から毎年開催されているものです。当事務所では、その講座の1つとして、海洋環境問題の学習会と、港湾業務艇「くるしま」に乗船して松山近海のごみパトロールを行いました。今年は小学生35名とその保護者が参加し、環境問題について学び、考えていただくことができました。

真剣にメモを取る
子どもたち



港湾業務艇
「くるしま」にて説明中



海と日本PROJECT in えひめ（8/26）

海と日本PROJECTの一環で、海洋ごみに関する学習や調査を行う「えひめ海ごみ調査隊※」を開催しました。小学生16人とその保護者に参加してもらい、海洋環境問題について学んでいただきました。学習会後に港湾業務艇「くるしま」に乗船し、松山近海の調査を行いました。TVカメラの前で緊張した様子の子どもたちでしたが、海洋環境問題について自分たちができることを考える、良い機会となりました。

※南海放送企画

海洋環境について
説明中



インタビューを
受ける子どもたち



令和元年7月18日（木）松山－台湾便が就航しました★

松山空港と台北の台湾桃園国際空港を結ぶ直行便が7月18日(木)に新規就航しました。これにより、国内線が9便(札幌、羽田、成田、中部、関西、伊丹、福岡、鹿児島、那覇)、国際線が3便(上海、ソウル、台北)となりました。台北への直行便就航により、台湾旅行やビジネス渡航の利便性が高まり、国際交流や地域経済の活性化が期待されています。



地図出典：国土地理院

フライトスケジュール(現地時間)

台湾桃園国際空港発 6:45 → 松山空港着 10:10
松山空港発 11:20 → 台湾桃園国際空港着 13:05

若手職員コラム (夏期実習生)

この度、実習生として参加させて頂きました、愛媛大学工学部環境建設工学科3回の村上真亮(しんすけ)と申します。8月19日から30日までの間、企画調整課に配属され、様々な実習を行いました。出身は西条市で、大学からは松山下宿生活を送っています。

実習期間中は、松山港、松山空港などの現場や東予港フェリーターミナルでの見学会、さらに、松山港の外港地区岸壁築造工事と開発保全航路の細木航路災害復旧工事の2カ所の安全パトロールにも同行させて頂き、普段なら決して見ることのできない現場の様子を見学しました。



現場見学と並行しながら、松山港外港地区国際物流ターミナル整備事業の事業評価の検討を行いました。その他には、小学生を対象にした海洋整備事業のイベント補助や港湾業務艇「くるしま」の乗船など、海を間近で体感できる有意義な機会もありました。

実習期間中、お忙しいにもかかわらず、職員の皆さんに親切に接頂き感謝の気持ちでいっぱいです。来年の春からは就職活動が始まり、公務員試験などにも挑戦していきますが、多くの選択に迫られたときに実習期間中に得たものを生かせるよう努力していく所存です。2週間本当にありがとうございました。



編集後記

皆様、厳しい暑さが続いています。体調はいかがでしょう。当事務所では今年も、小学生を対象としたイベントを行いました。子どもたちの元気いっぱいな様子に終始圧倒されました。



会議室にて説明中

子どもたちと港湾業務艇「くるしま」に乗船するたびに船酔いで死にそうになっていましたが、残りの夏も子どもたちを見習い体調に気をつけ、元気に過ごしたいと思います。

企画調整課 村上

< 事務所のご案内 >

■松山港湾・空港整備事務所

〒791-8058 松山市海岸通2426-1 【TEL】089-951-0161 【FAX】089-946-8010

■東予港出張所

〒799-1353 西条市三津屋南2-15 【TEL】0898-64-3650 【FAX】0898-65-5187

Coastline えひめ No.40 編集・発行 (紙面編集/東)



国土交通省四国地方整備局
松山港湾・空港整備事務所

【e-mail(企画調整課)】pa.skr-mtjm-i88s3@mlit.go.jp
【URL】<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/matsuyama/index.html>
【海とみなとの相談窓口】0120-497-370(全国共通フリーダイヤル)
受付時間 9:30~12:00、13:00~17:00(土・日・祝祭日・年末年始を除く)